システム紹介

計算サーバー

ノードタイプ	CPU	GPU	メモリ[GiB]	ノード数	ローカル作業領域(NVMe SSD上)[GB]	総演算性能[TFLOPS]
TypeC	**AMD EPYC 7763 (64?? 2.45 GHz)** **[2 CPUs/???]**	**-**	**256**	**804**	**1536**	**4,034**
TypeF			**1,024**	**14**		**70.2**
TypeG		**NVIDIA A100 80 GB (NVLink)** **[8 GPUs/???]**	**256**	**16**		**80.3 (CPU)** **2,496 (GPU)**

計算サーバーはそれぞれ AMD EPYC 7763 を２基(計 128 コア/ノード)を搭載しています。TypeF のサーバーは
1,024 GiB のメモリを搭載しており、大量のメモリを必要とする計算向けとなっています。TypeG のサーバーには
NVIDIA A100 80 GB (NVLink) をノードあたり８枚搭載しており、GPU 間は NVLink
で接続されています。また、各サーバーの NVMe SSD
上にはローカル作業領域(/lwork)として利用可能な領域を用意しており、ジョブの一時ファイルを置く場所として利用できま

ストレージ

高速な分散ファイルシステムである Lustre
で構成されており、計算サーバーやログインサーバーからアクセスできます。実効容量は 14.8 PB
となっています。各ユーザーのホームディレクトリもこのストレージ上に置かれます。グローバルな一時ファイル置き場とし
NVMe SSD 上に置けないような大容量の一時ファイルを配置する用途でも利用できます。

インターコネクト

計算サーバーやログインサーバー、ストレージの間は InfiniBand
で接続されており、広帯域・低遅延の通信が可能となっています。

ログインサーバー(ccfep)

CPU	メモリ[GiB]	ノード数
AMD EPYC 7763 (64?? 2.45 GHz) **[2 CPUs/???]**	**256**	**4**

ログインサーバー(ccfep)は計算ノードと同様のハードウェア構成となっており、ジョブの投入を行うだけでなく、プログラム